

令和4年2月28日14時00分
資料配布 近畿地方整備局

湾dayバーチャルツアー なんでそこに浜ができたん？
ほっとかれへん人工の海浜・干潟・藻場
～3月6日 第18回大阪湾フォーラムをWEB開催～

第18回大阪湾フォーラムを令和4年3月6日(日)に開催します。大阪湾フォーラムは、大阪湾の環境を考える場として、大阪湾沿岸で活動する市民や団体等で構成された「大阪湾見守りネット」が中心となって、情報共有や交換を行っているもので、これまで18年間にわたって開催しているフォーラムです。

なお、今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためWEB開催としますが、お申し込み頂ければ、どなたでもオンラインで参加できます。

大阪湾沿岸で人工的に造成された浅場を、参加者と一緒にバーチャル(地図ソフト)で巡ります。立ち寄った浅場では、その成り立ちなど各々にまつわる情報を共有し、持続可能な大阪湾(SOGs:Sustainable Osaka-Bay Goals(別紙2参照))のために必要な『浅場』について考えていきます。

1. 日 時 : 令和4年3月6日(日) 13:00～15:30
2. 開催方法 : オンライン(Zoom)
3. 開催内容 : 開催内容の詳細は、別紙1をご覧ください。
4. 参加費: 無料(事前の申し込みが必要です。) 定員: 500名
5. 取材について:

報道関係者で視聴を希望される方は、3月4日(金)15時までに別紙3に必要事項を記載のうえ、電子メールにてご連絡下さい。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、港湾新聞社、
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス

<問合せ先> 近畿地方整備局 神戸港湾空港技術調査事務所
副 所 長 岩崎 直晃(いわさき なおあき)
調査課長 北尾 進(きたお すずむ)
電話番号(直通) 078-331-0058

ほっといたら
あかんやん!

第 18 回大阪湾フォーラム

湾 day バーチャルツアー なんでそこに浜ができたん？

ほっとかれへん人工の海浜・干潟・藻場



参加費：無料！ 定員：500 人

2022 年

3 / 6 (sun)

13:00 ~ 15:30

「リモート開催」(Zoom利用)

「Zoom」は、Zoom Video Communications, Inc.の商標または登録商標です



大阪湾フォーラムの
参加申込みサイト



<https://reserva.be/osakawanforum>

同サイトでの参加申し込みは 3/2 (水) までをお願いします

●お問合せ：大阪湾見守りネット事務局 E-mail : osakawanforum@gmail.com

●主 催：大阪湾見守りネット、大阪湾環境保全協議会、
国土交通省近畿地方整備局神戸港湾空港技術調査事務所



Sustainable Osaka - Bay Goals 大阪湾見守りネット

SOGs 持続可能な社会は持続可能な海から！・・・知らんけど(笑)



「SOGs」って何？

Sustainable Osaka-Bay Goals

「持続可能な社会は持続可能な海から！」ということで、大阪湾見守りネットメンバーで持続可能な大阪湾の目標を勝手に考えてみました
…知らんけど(笑)

メインテーマは「SOGs」

今回は、「SOGs」のNo.2、3、7、10、11 に関連の深い「砂浜や干潟などの浅場」に着目します。

「誰が？」「何で？」浅場を造ったのか？

そして、その「効果と課題」はどうなのか？といった情報を共有します。

大阪湾は大きな「器」です。近年では貧栄養や栄養塩の偏在、水温の上昇など器の中身（水質）が大きな問題となっていますが、大阪湾の再生を考える上では器の形や材質も忘れてはならない大きな課題です。

今回のフォーラムで共有する情報や考え方が、今後、浅場造りを推進するためのきっかけになればと考えています。

湾 day バーチャル ツアー

地図ソフトを活用しながら、Web 上でツアーバス運転手が大阪湾に点在する浅場をご紹介します！

【行き先（予定）】

大阪湾をぐるりと囲む矢印の 16 か所

- ▶現地からのライブ中継、水中映像、過去の貴重な画像などもご紹介♪
- ▶大阪湾を楽しく、おもしろくしたい、見守りメンバーが、それぞれに愛するサイトを紹介します！



持続可能な大阪湾の目標づくり

Sustainable Osaka - Bay Goals 大阪湾見守りネット

SOGs 持続可能な社会は持続可能な海から！・・・知らんけど（笑）

- 海の環境は私達の生活を映し出す鏡であるといえます。海の環境に問題があるということは私たちの暮らしに問題があること。
- 私達の生活における無駄や無理をなくし海の環境を健全な状態に保つことがつまり持続可能な社会を実現することにほかなりません。つまり、持続可能な社会は持続可能な海から！ということなんです、、、知らんけど（笑）
- ではどのような状態が健全な大阪湾の状態なのでしょうか？・・・そこで持続可能な大阪湾の目標を考えてみました。
- 現時点では12の目標を設定しましたが、まだまだ考え中です！

見守りネット 持続可能な大阪湾の目標づくり

Sustainable Osaka - Bay Goals 大阪湾見守りネット

SOGs 持続可能な社会は持続可能な海から！・・・知らんけど（笑）

<p>1 海の生態系で 命輝く未来社会 をデザイン</p> 	<p>2 地元の美味しい 魚をみんなに</p> 	<p>3 いなくなった 生き物ウエルカム</p> 	<p>4 陸と海を ええあんばいに つなげよう</p> <p>循環</p> 
<p>5 海のエネルギーで 未来を照らそう</p> 	<p>6 元気な港で 経済を支えよう</p> 	<p>7 海で気持ちよく 海辺でも気持ちよく</p> 	<p>8 安全・安心 みんなの暮らし</p> 
<p>9 つくる責任 使う責任 捨てる責任も</p> 	<p>10 CO2を 吸収・固定し 食べよう</p> 	<p>11 海辺で学ぼう 海辺で知ろう 海辺で考えよう</p> 	<p>12 みんなで 楽しくおもしろく</p> 

「第18回大阪湾フォーラム」取材登録書

「ほっといたらあかんやん！第18回大阪湾フォーラム」について、当日視聴を希望される方は、3月4日(金)15時までに、電子メールにて事前申込みをお願いします

【メール記載内容】

メール本文に、

①会社名

②担当者氏名(ふりがな)

③連絡先電話番号(当日連絡のつく携帯電話番号等をご記入ください)

を記載の上、近畿地方整備局 神戸港湾空港技術調査事務所までご送付ください。

※神戸港湾空港技術調査事務所電子メール : pa.kkr-gicho-common@mlit.go.jp

【備考】

- ・大阪湾フォーラムは視聴のみとなり、ご質問等がある場合は、会議終了後、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。
- ・大阪湾フォーラム前日までに申込み頂いた連絡先(Eメール)にWebのアクセスアカウントをお送りいたします。

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局

副 所 長 岩崎 直晃(いわさき なおあき)

調査課長 北尾 進(きたお すすむ)

TEL:078-331-0058(直通)